

廃電子機器等の回収・金属再資源化事業調査 (中小企業連携促進) 株式会社リーテム(東京都)

バングラデシュ国の開発課題

- 廃電子機器等(e-waste)は経済成長により年々増加
- 回収・処理能力を拡充すると共に、適正処理に努め、環境汚染を防止することが必要

調査の内容

- 廃電子機器等の市場把握(規制、排出者・排出動向、流通量・流通構造、処理実態、競合動向等)

中小企業の技術・製品



廃電子機器等を回収し、適切な廃棄処理をすると共に、金属を再生・販売

- セキュリティ対策、データ破壊等に対応
- 機械破碎・機械選別を実施

バングラデシュ国側に見込まれる成果

- 廃電子機器等に関する法規制整備の進展
- 国内のリサイクル意識の高まり
- 再生金属の国内流通
- 環境汚染の軽減

日本企業側の成果

現状

- 有望な回収品目を明確化
- 競合他社との差別化戦略立案
- 事業化に向けたシナリオを策定

今後

- 2017年に現地法人を設立し、2018年から本格操業予定